

2021 年度「事業所向け」・「保護者向け」による自己評価に対する検討結果
(事業所名：ボワ・コンサル【放課後等デイサービス】)

◎環境・体制整備

【事業所向け】

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	改善目標、工夫している点など
3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか。	4	3	2	0	多目的トイレや手すりについては整備されていない。 多目的トイレや手すりを必要とする児童は利用していない。

【保護者向け】

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	ご意見
3	事業所設備等はスロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか。	3 2	4	0	0	

・認識のずれ

- ・バリアフリー化への配慮を広域的（社会的）に捉えるか、利用児童を対象とした環境障壁と捉えるかによって、回答が異なる。
- ・コンサルは基本的に身体障がいや知的障がいの児童を対象としているため、現在利用している児童にとっての環境的な障壁はないが、一般的なバリアフリー化への配慮については十分ではない。
- ・送迎実施をしているため、保護者が直接事業所を訪れる機会が少なく、環境について直接目にする機会が少ないのではないかな。

・改善目標・工夫している点

- ・階段には高低2パターンの手すりが設置されている。階段昇降時は職員が近くで見守り、介助できる体制を整えている。
- ・トイレについても大小、個室、立便器などいくつかの種類のトイレが設置されている。児童の様子や状況に合わせ、どのトイレを使用することが望ましいか考えた対応を継続する。
- ・見学など広く受け入れ、活動中の様子を直接見られる機会を提供する。
- ・基本的には対象としている児童にとって、過ごしやすい環境（バリアのない環境）を整えていく。
- ・環境や動き等を注意深く観察し、過ごしにくさや危険を感じるところを定期的に確認し、改善についての検討を行う。

◎適切な支援の提供

【事業所向け】

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	改善目標、工夫している点など
12	活動プログラムが固定化されないよう工夫しているか。	9	0	0	0	・大きな流れはなるべく変えずに安定させることを意識しながら、同じことの繰り返しだけにならないよう意識している。

【保護者向け】

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	ご意見
5	活動プログラムが固定化されないよう工夫しているか。	3 3	4	0	0	・コロナ禍だが、徐々に以前のプログラムに戻っていて嬉しく感じる。 ・公園、調理、工作など毎回違うものなのでとても楽しんでいる。 ・公園での外遊び、工作、自由遊び、イベントなどバランスがとても良いと思う。

・認識のずれ

- ・大きなズレはないと思われる。「どちらともいえない」という回答については、実際の様子を見ることができない、下校時間によっては活動の時間が短く、内容が単一化しやすいなどの理由が考えられる。

・改善目標・工夫している点

- ・大きな設定活動だけでなく、日々の活動内容や工作など様々なことを経験できるよう活動設定しているため、目的や内容についても保護者会、ホームページ、連絡帳などいろいろな方法で伝えていく。

【事業所向け】

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	改善目標、工夫している点など
26	放課後児童クラブや児童館との交流や障がいのない子どもと活動する機会があるか。	1	4	4	0	・公園での関わり程度。交流を目的とした活動設定は行っていない。

【保護者向け】

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	ご意見
6	放課後児童クラブや児童館との交流や障がいのない子どもと活動する機会があるか。	1 1	1 7	8		・コロナがあるため今は難しい、交流していないと思います。 ・全くないが、機会を作る必要性も特に感じてはいない。

・認識のずれ

- ・保護者と職員間での認識のズレはないと思われる「どちらともいえない」「いいえ」の回答が多いが、放課後児童クラブや児童館などとの交流を「目的としていないこと」「求められていないこと」は確認できている。

・改善目標・工夫している点

- ・公園などの社会資源を活用し、積極的に外に出ている。公園にいる地域の児童との自然なコミュニケーションについては、適切に行える支援している。（挨拶や遊びへ参加の仕方、ルールがある場合にはルールの説明など）
継続して取り組んでいく。

◎保護者への説明責任

【事業所向け】

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	改善目標、工夫している点など
32	保護者会の活動を支援したり保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援しているか。	4	4	1	0	・保護者懇親会を設定している。今年度は感染症予防のため中止。

【保護者向け】

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	ご意見
10	保護者会の活動支援や保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか。	20	12	4	0	・今年はコロナ禍なので、開催できないのは仕方ないと思う。 ・今は難しいと思う。 ・書面で内容を把握している。

・認識のずれ

- ・保護者が交流できる機会の設定はしているが、今年度はコロナ対策として実施ができなかったということで、大きな認識のズレはみられない。
- ・希望参加としているため、実施の内容などについて知らない方がいることも考えられる。

・改善目標・工夫している点

- ・開催についてのお知らせを丁寧に行い、積極的に参加を促していく。
- ・引き続き、年間計画で保護者懇談会や事業所見学会、保護者会の設定をする。
- ・実施した様子や内容についても HP やお便り等で伝えていく。

【事業所向け】

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	改善目標、工夫している点など
33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	9	0	0	0	・苦情受付の体制を整え、事業所の責任者が速やかに対応できるよう整えている。苦情については苦情解決第三者委員会にて外部の目を通してしている。

【保護者向け】

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	ご意見
11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	34	2	0	0	・今のところ苦情もないのでわからない。

・認識のずれ

- ・苦情や要望があった場合は、事業所の苦情受付担当が対応。状況や内容を的確に把握し、解決に向けて動いている。また、法人として、苦情解決第三者委員会の設置があり、年に3回委員会を開催し、法人全体のこととして把握、指導を受けているが、丁寧に説明をする機会がないため、周知されていないのではないか。

・改善目標・工夫している点

- ・苦情、要望に係る事業所、法人の仕組みについて、丁寧に説明する機会を作る。
(保護者会や事業所自己評価公表など)
- ・HP を活用し意見や要望を伝えやすい環境を整える。
- ・引き続き、苦情要望については、可能な限り迅速に丁寧に対応をし、開示を求められたときは開示できるように透明性を保つ。

◎非常時等の説明

【事業所向け】

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	改善目標、工夫している点など
39	非常災害の発生に備え、定期的に避難・救出・その他必要な訓練が行われているか。	9	0	0	0	・ 年 2 回、1 週間を通して実施。全児童が参加できるようにしている。

【保護者向け】

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	ご意見
16	非常災害の発生に備え、定期的に避難・救出・その他必要な訓練が行われているか。	3 2	4	0	0	・ 訓練を実際に見ていないので多分という認識でいます。

・認識のずれ

- ・実施については連絡帳への記入やホームページのニュース欄に写真を添付して掲載しているが、見ている方が少ないのかもしれない。
- ・実施の週に利用がなかったことも考えられる。

・改善目標・工夫している点

- ・来年度以降についても避難訓練については年間計画にて計画、実施、周知していく。
- ・引き続き、実施後には連絡帳、または HP を通して実施の様子について伝えていく。